

# 火 災 損 害 申 告 書 2

年 月 日

消防署長 様

※ 火災番号	
年	号
受付年月日	扱者印
.	.

申告者 住所  
 職業  
 氏名  
 関係者との関係 ( )  
 電話 ( ) -

火災の損害を次のとおり申告します。

り災日時	年	月	日	時	分頃	
り災場所						
り災物件と申告者との関係	所有者	管理者	占有者			
り災物件(車両・船舶・航空機・林野)詳細						
運転者・船長 機長・氏名	( 歳)	車両・船舶・航空機 の名称・年式	( cc・トン)			
車両・船舶・航空機 の種類別		車両番号				
購入(建造)年月		国	籍			
購入(建造)金額	円	林野焼損面積	アール			
物件(本体)焼損箇所 焼損状況						
り災の程度	積荷	物件名	数量	り災の区分	損害見積額	※ 摘要
		物件本体		焼き・爆発・その他		
				焼き・爆発・その他		
				焼き・爆発・その他		
火災保険	積荷	対象区分	契約会社名	契約年月	契約保険金額	
		物件本体				
摘要						

(注意) 記入に際しては、注意事項、記入要領を必ずお読みください。

## 様式第3号(第34条関係)

### 注 意 事 項

- 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、関係者により申告してください。ただし、関係者が申告できない場合は、申告者と関係者との関係を明らかにしてください。
- 3 建物がり災した時は棟ごとにこの申請書を作成し、動産だけがり災した場合は、太線内に記入してください。
- 4 この申告書は、り災があった日から7日以内に提出してください。
- 5 虚偽の申告をされたときは、消防法で罰則を受けることがあります。
- 6 ※欄は記入しないでください。

### 記 入 要 領

- 1 車両・船舶・航空機の名称・年式欄には、車名、初年度登録年月、総排気量又は定格出力(船舶であれば総トン数)を記入してください。
- 2 車両番号は、ナンバープレートの表示を記入してください。
- 3 物件(本体)焼損箇所・焼損状況欄は、申告者が焼損状況を確認した範囲で詳しく記入してください。
- 4 り災の区分欄で、焼き・爆発・その他の意味は、次のとおりです。  
「焼き」・・・火災によって焼けた物、熱による溶融、破損及び煙によりすすけた物等  
「爆発」・・・爆発現象により受けた破損等  
「その他」・・・消火のために受けた水損、破損、汚損等並びに煙及び物品の搬出等による破損等
- 5 その他不明な点がありましたら  
\_\_\_\_\_消防署\_\_\_\_\_出張所 電話( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_  
までお問い合わせください。